

第1回さいたま市支援対策会議
(令和8年熊本地震)

次 第

日時 令和8年8月3日(月)
11時45分から
場所 本庁舎4階 政策会議室

- 1 開 会
- 2 議 題
 - (1) 支援対策会議設置について
 - (2) 本市の応援状況について
- 3 市長指示
- 4 閉 会

【配付資料】

- さいたま市支援対策会議 構成員名簿
- 資料1 さいたま市支援対策会議について
- 資料2 令和8年熊本地震の概要について
- 資料3 活動報告書
- 資料4 令和8年熊本地震 職員派遣スケジュール(案)

さいたま市支援対策会議

No.	職名	氏名	役職※
1	市長	清水 勇人	本部長・座長
2	副市長	日野 徹	副本部長・副座長
3	副市長	佐野 篤資	副本部長
4	副市長	新屋 千樹	副本部長
5	危機管理監	武笠 勤	主管本部員
6	水道事業管理者	小島 豪彦	
7	教育長	竹居 秀子	
8	総務局長	高木 泰博	総括部長
9	市長公室長	石井 幸人	秘書・広報部長
10	都市戦略本部長	大塚 一晴	情報・避難部長
11	総合政策監	水尻 有美香	情報・避難部長
12	情報統括監	鈴木 宏保	情報・避難部長
13	財政局長	前田 茂人	財政・被害調査部長
14	市民局長	渋谷 仁	市民部長
15	スポーツ文化局長	石塚 正歳	スポーツ文化部長
16	保健衛生局長	齋藤 貴弘	保健衛生部長
17	福祉局長	西淵 亮	福祉部長
18	子ども未来局長	千葉 三文	子ども未来部長
19	環境局長	田中 賢行	環境部長
20	経済局長	石井 保	経済部長
21	都市局長	蓮見 純一	復旧計画部長
22	建設局長	斉藤 稔	施設復旧部長
23	消防局長	和田 浩司	消防部長
24	会計管理者	渋谷 貴之	会計部長
25	水道局長	城川 猛	水道部長
26	副教育長	大砂 武博	教育部長
27	議会局長	杉本 達洋	協力第一部長
28	選挙管理委員会事務局長	田中 修	協力第二部長
29	人事委員会事務局長	岡田 典子	協力第三部長
30	監査事務局長	三好 明美	協力第四部長
31	農業委員会事務局長	洪沢 健次	協力第五部長
32	西区長	岩崎 哲朗	西区災害対策本部長
33	緑区長	竹内 成仁	緑区災害対策本部長
34	広報監	星野 豊	

※災害応援の活動体制は市本部の組織を基本としている。

さいたま市支援対策会議について

1 支援対策会議設置について

さいたま市地域防災計画に基づき、「さいたま市支援対策会議」を設置し、被災自治体のニーズの把握及び各担当部署において実施する支援内容について共有することで、全庁一体となって、被災自治体に対して、必要な支援を的確かつ効果的に実施し、もって、被災地の早期復旧を目的とする。

2 支援対策会議の活動体制について

災害応援の活動体制は市本部の組織を基本とし、事務分掌は災害対策に関わる事務分掌を準用するものとする。なお、本会議の座長は、市長とする。

3 想定される各部の支援実施項目（地域防災計画より抜粋）

No	支援実施項目	担当部署
1	職員の被災自治体への派遣	総括部
2	被災自治体における行政事務の支援活動	
3	災害情報の収集・分析	情報・避難部
4	災害応援活動に関する広報	秘書広報部
5	被災家屋調査員の募集・派遣	財政・被害調査部
6	支援物資の受入れ・管理	
7	支援物資搬送に係る民間搬送車両・ボランティアの確保	市民部
8	社会福祉協議会との連携による民間ボランティアの募集・派遣	
9	保健師等の派遣	保健衛生部
10	義援金等の募集	福祉部
11	市内の福祉施設における要配慮者の受入れ	
12	がれき等災害廃棄物の受入れ・処理	環境部
13	支援物資の調達・確保・被災自治体への搬送	経済部
14	被災宅地危険度判定士の派遣	復旧計画部
15	被災地緊急輸送道路・高速道路等の優先通行証の発行	施設復旧部
16	被災建築物応急危険度判定士の派遣	
17	市営住宅の提供	
18	応急給水、応急復旧部隊等の派遣	水道部
19	消防隊等の派遣	消防部

熊本市第9回災害対策本部会議

日時：令和8年(2026年)8月2日(日)15時30分

場所：指揮室(本庁舎5階)

1 地震の概要

発生時刻 7月28日(火)16時27分

最大震度7、震源の深さ約16km、地震の規模(マグニチュード)7.1

最大震度7を宇城市、氷川町で観測。熊本市の震度は、南区で震度6強、中央区・東区・西区・北区で震度5強を観測。

2 気象状況

【天気の見通し】

熊本県は、8月3日(月)にかけて、高気圧に覆われておおむね晴れの天気が続く見込み。4日から8日は晴れる所もあるが、湿った空気の影響で雲が広がりやすく、7日から8日は一時雨の予想。

【留意事項】

8月6日にかけて最高気温が35度以上の猛暑日となり、特に3日(月)は最高気温が40度の酷暑日となる見込み。危険な暑さがしばらく続くため、熱中症対策などの健康管理に注意。

【台風第13号の予報及びその後の見込み】

8月4日(火)頃に非常に強い勢力で小笠原近海を進み、7日(金)にかけて強い勢力で南西諸島に接近する可能性がある。

その後、台風は強い勢力で沖縄・奄美を進み、8日(土)にかけて九州から離れて東シナ海を進む可能性が高く、この場合には熊本県は台風の暴風域に入る可能性は低い。

【熊本県への影響】

台風が勢力を維持して九州から離れて東シナ海を進んだ場合、熊本県では6日以降、

(1) 湿った南東～東風により、雨雲が太平洋側から九州山地を越えて流れ込んで雨が降ることにより、地震で地盤が緩んでいる地域での土砂災害

(2) 南東～東風による九州山地風下のフェーン現象による顕著な高温

(3) 台風の影響による強風や高波

といった顕著な現象や災害の発生が考えられる。最新の防災気象情報にご留意ください。

3 熊本市災害対策本部対応状況

7月28日(火)

16時27分 地震発生、熊本市災害対策本部設置

※【レベル5強化】全庁総力態勢設置

18 時 00 分 第 1 回災害対策本部会議
19 時 00 分 災害救助法適用(熊本市含む 21 市町村)
21 時 30 分 第 2 回災害対策本部会議

7 月 29 日(水)

1 時 00 分 第 3 回災害対策本部会議
10 時 30 分 第 4 回災害対策本部会議
17 時 00 分 第 5 回災害対策本部会議

7 月 30 日(木)

17 時 00 分 第 6 回災害対策本部会議

7 月 31 日(金)

17 時 00 分 第 7 回災害対策本部会議

8 月 1 日(土)

17 時 00 分 第 8 回災害対策本部会議

8 月 2 日(日)

15 時 30 分 第 9 回災害対策本部会議

4 支援団体等の状況

【関係機関】・自衛隊、熊本県

【対口支援】・東京都、山梨県、千葉県、埼玉県、神奈川県

【指定都市市長会】・静岡市、大阪市、堺市、札幌市、北九州市、京都市、千葉市、新潟市、
福岡市

【個別協定等】・総社市、宮崎市、松山市、福井市、西予市、海南市

5 被害等の状況

(1) 人的被害：死者数 0 名

安否不明者数 0 名

行方不明者数 0 名

重傷者数 2 名

中等症数 48 名 (+3 名)

軽傷者数 9 名 (+1 人)

※救急出動:772 件(うち災害に起因する事案 70 件)、火災:6 件、救助要請:13 件

(2) ライフライン・公共交通

停電：県内全復旧済み

ガス：7 月 31 日 11 時 30 分復旧完了

上下道：

・城南で断水（約 900 戸）（▲1,350 戸）

- ・富合で水压低下（解消）
- ・北区で濁水（約 37,000 戸）（西区、中央区は解消（▲20,000 戸））

下水道：使用に影響なし

道路：緑川右岸道路亀裂のため、国道 3 号から釈迦堂橋まで通行止め

現在、国が充填材を注入中であり、完了後、南区土木にて舗装予定※（8/7 頃 規制解除予定）

公共交通：〈8 月 2 日 7：00 時点〉

【一部運休】

- ・九州産交バス・産交バス（高速特急・快速）、JR 九州※1※2
 - ※1 新幹線は、熊本駅より下り方面（鹿児島・八代方面）
 - ※2 在来線は、宇土駅より下り方面（鹿児島・八代方面）

【運休】

- ・熊本城周遊バス（しろめぐりん）

その他公共交通は運行中（熊本フェリーは、徒歩乗船可（車椅子での乗船不可））

6 避難所開設状況（8 月 2 日（日）13：00 時点）

○開設避難所数：計 56 か所（▲7 か所）

中央区 14 か所（▲3 か所）、東区 11 か所（▲2 か所）、西区 6 か所（▲0 か所）、南区 19 か所（▲0 か所）、北区 6 か所（▲1 か所）

○避難者数：402 世帯 657 人（▲17 世帯▲47 人）

○ペット同伴避難場所：計 2 か所

九州動物学院 閉鎖、水前寺競技場 4 世帯 8 人 犬 3 頭 猫 5 頭

○車中泊避難場所：計 2 か所

アクアドーム 2 台（▲7 台）2 人（▲7 人）、熊本競輪場 0 台

7 避難者数推移

最大 2,487 人（7/29 3 時 00 分時点）

直近 676 人（8/2 12 時 00 分時点）

8 その他

【災害救助法】

- ・本市における法の適用日 令和 8 年（2026 年）7 月 28 日

※本市を含め、県内 10 市 10 町 1 村でも適用決定

（熊本市、八代市、水俣市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、天草市、合志市、美里町、大津町、菊陽町、西原村、御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、氷川町、芦北町、津奈木町）

【食事提供】

- ・7月31日(金)18時 災害対応車両キッチンカーにより食事提供(南区火の君文化センター)
- ・8月1日(土)夕食 ヒライの弁当支給開始

活動報告書（令和8年8月3日）

総括部（防災課）

福祉部（福祉総務課）

対 応	
1 被災地への派遣について	
(1) 業務内容 被災地の避難所運営への職員派遣	(2) ② については、避難所運営支援に係る派遣は不要との連絡があったため、現状は未定ですが、今後、被災地からの支援ニーズに基づき職員派遣を行う可能性があります。
(2) 応援枠組み ①熊本市長からの要請に基づく職員派遣 ②国の「応急対策職員派遣制度」に基づく、対口支援方式による職員派遣	
(3) 派遣先 ①②ともに熊本市内避難所 ※詳細については調整中	
(4) 派遣者 さいたま市職員 3～10名 ※1班3～10名で編成し、5日間程度で交代	
(5) 派遣期間 ▶令和8年8月3日（月）から令和8年8月10日（月）まで ※8月3日（月）から6日（木）まで第1班（3名）を派遣し、6日から第2班（3名）に交代。（防災課職員で対応） ▶令和8年8月10日（月）頃から ※第3班以降として3～10名を予定（全庁職員で対応） ※派遣開始日については、今後決定。	
(6) 今後の対応 ・避難所対応業務に対する職員派遣については、被災地の状況を踏まえ、継続的な支援を行う。 ・今後の職員派遣については、派遣対象を全庁職員に拡大し、全庁部署へ派遣への協力依頼を行う。 ・物資支援については、引き続き被災地のニーズの情報収集に努め、対応を検討する。	

(令和8年8月3日9時時点)

2 義援金箱の設置について

令和8年7月30日（木）から全ての区役所に義援金箱を設置。

※担当：福祉部（福祉総務課）

3 庁内会議等の実施状況について

令和8年7月30日（木）14時00分から 第1回支援体制準備連絡会議

7月31日（金）13時30分から 第2回支援体制準備連絡会議

8月 3日（月）11時45分から 第1回支援対策会議

活 動 報 告 書 (令和8年8月3日)

水道部 (水道総務課)

対	応
1 被災地への派遣について (1) 業務内容 被災地における応急給水活動 (2) 応援枠組み 公益社団法人日本水道協会からの要請に基づく職員派遣 (3) 派遣先 熊本県内 (活動場所は調整中) (4) 派遣者 水道局職員6名 (応急給水班) - 給水車：2台 (4tタンク車1台、1.8tタンク車1台) - 支援車：1台 - 資機材：組立式仮設給水コンテナ5台 - 物資：給水袋2,600枚 (5) 派遣期間 令和8年8月2日 (日) から当面の間 (詳細調整中) (6) 今後の対応 - 被災地の状況を踏まえ、継続的な支援を行う。	

令和8年熊本地震 職員派遣スケジュール（案）

資料 4

8月3日		8月4日		8月5日		8月6日		8月7日		8月8日		8月9日		8月10日		8月11日		8月12日		8月13日		8月14日	
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)		(土)		(日)		(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
市独自派遣 第1班（防災課 3名）										始 期 未 定	市独自派遣＋総務省応急対策職員派遣制度での派遣 第3班（全庁 3～10名）												
						市独自派遣 第2班（防災課 3名）												第4班 →					

8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	8月20日	8月21日	8月22日	8月23日	8月24日	8月25日	8月26日
(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)
AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM	AM PM
			市独自派遣＋総務省応急対策職員派遣制度での派遣 第5班（全庁 3～10名）								
市独自派遣＋総務省応急対策職員派遣制度での派遣 第4班（全庁 3～10名）							市独自派遣＋総務省応急対策職員派遣制度での派遣 第6班（全庁 3～10名）				